

■韓国：韓国電力、スマートグリッド等に 2.8 兆ウォン（2,030 億円）投資

地元紙によると、韓国電力公社は 2009 年 9 月 27 日、スマートグリッド等の 8 件のグリーンエネルギー関連技術に 2.8 兆ウォン（約 2,030 億円）を投資するとしている。これらの技術は、スマートグリッドのほか、石炭ガス化複合発電、二酸化炭素の回収・貯留（CCS）、電気自動車の充電インフラ、輸出用原子力発電の開発、超高压直流送電およびオール電化住宅である。同社は、これら事業の売上げを、現状の 200 億ウォンから 14 兆ウォンにする目標を掲げている。また、海外事業については、これまでの火力発電所分野を中心としたものから原子力、水力、送配電分野にも進出し、多角化を図っていく方針を示した。